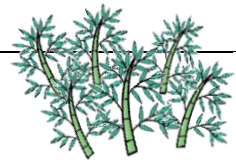


群竹



◇新型コロナウイルス感染拡大が心配されます

夏休みが始まり、来週からは県総合体育大会が始まります。生徒の皆さんには、この夏休みが、事故なく健康で充実した40日間となるよう期待していますが、新型コロナウイルス感染症の急拡大で計画どおりの夏休みが過ごせるか心配な状況です。

新型コロナウイルス感染症
警戒度レベル 2
警戒を強化するレベル

栃木県全域 7月27日(水)～当面の間

- 基本的な感染対策の徹底を継続
- 適時適切な判断に基づくマスクの着用を

下の表は、先月中旬からの一週間ごとの市内児童生徒の感染数の推移です。

| 期間 | 児童(小学生) | 生徒(中学生) | 合計 |
|-----------------|---------|---------|----|
| 7/18(月)～7/24(日) | 42 | 12 | 54 |
| 7/11(月)～7/17(日) | 34 | 6 | 40 |
| 7/ 4(月)～7/10(日) | 20 | 0 | 20 |
| 6/27(月)～7/ 3(日) | 8 | 0 | 8 |
| 6/20(月)～6/26(日) | 1 | 0 | 1 |
| 6/13(月)～6/19(日) | 2 | 1 | 3 |

※7月21日現在の数値(佐野市のWebページから)

小学生には義務教育学校前期課程児童、中学生には義務教育学校後期課程生徒を含みます。なお、県立中学校及び私立中等教育学校の感染者は含まれておりません。このほかに教職員8名が感染しております。

本校の3年生が修学旅行に出かけた6月20日からの週では、わずか1名だった感染者が、7月以降は毎週2倍のペースで急増している状況です。特に小学生が多いのが特徴です。

感染者の増加傾向はこの先も続くことが予想され影響が心配されますが、現在主流となっているオミクロン株の特性やワクチン接種が進んだことにより、重篤化する方は少ない傾向にあるようです。しかし、感染すると濃厚接触者と特定される可能性が高い家族とともに一定期間自宅待機(入院の場合もあります)を余儀なくされます。その結果、夏休みの計画も大きく変更せざるを得ない状況になります。さらには、昨年度のように夏休み明けから臨時休業となる可能性も否定できません。

次項に先日佐野市教育委員会から配信されたメールの内容を記載しましたので、生徒一人一人が、事故なく健康で有意義な夏休みを過ごすためにも、改めてご家庭でも確認をお願いします。

夏休み期間中の新型コロナウイルス感染症対策について

- 1 こまめな手洗いの徹底や適切なマスクの着用、換気の徹底、3つの密の回避、人との距離の確保など、基本的な感染防止対策を徹底し、体調管理に努める。
- 2 軽度の発熱、倦怠感など児童生徒の体調がすぐれないときは、登校日や部活動、プール等への参加を控える。また混雑した場所や換気が悪く大人数・大声を出すような感染リスクの高い場面をできるだけ避ける。
- 3 熱中症事故防止のため、近距離（2メートル以内を目安）で会話するような場合を除いて、屋外ではマスクをはずすなど、適切なマスクの着用について指導する。

※休日や学校閉庁期間の緊急連絡につきましては、まずは学校（学級担任）へご連絡いただき、連絡がつかないような場合には、佐野市教育委員会学校教育課（TEL:0283-20-3107）へご連絡ください。

◇新型コロナワクチン接種について

市教委から配信されたメールにあった佐野市感染症対策室からの情報です。感染拡大に備えて、若年者も自らの健康を守るために新型コロナワクチン接種をしていただくことが重要です。3回目接種を検討されている方につきましては、早めの接種をお願いします。また、家庭内感染防止のためにも、保護者や周囲の大人がワクチンの3回目接種を行うことも重要になりますので、ご検討をお願いいたします。



なお、接種医療機関は佐野市ホームページをご確認ください。

※佐野市役所感染症対策室 TEL:0283-25-8710

QRコードの画像をクリックすると佐野市ホームページにアクセスできます。

中学生を含む12歳から19歳までの新型コロナワクチン接種については、7月1日時点の統計によれば、2回接種完了者が75.4%であるのに対し、3回目接種完了者は29.7%と低い状況です。

本校の学校医 相田伊智郎 先生のお話では、ワクチン接種の枠は十分余裕があるので、ぜひ相談していただきたいとのことです。

様々なことを考え、「接種しないという選択」も尊重しますが、可能であればワクチン3回目を接種をお願いします。